# 地域学科地域創造コース (薬素を) 10人



# 大好きな故郷を元気にしたい。力を付けるため鳥大へ

故郷の岐阜県飛騨市は、県外へ出ていく若者が多い地域。でも僕は地元が大好き で、将来は地域を元気づけられるような仕事がしたいと考えていました。受験方法は 総合型選抜に絞り、最初は経済学部を候補に挙げていましたが、調べていくうちに、もっ と直接的に地域のことを学べる鳥大にたどり着きました。

1次面接はオンラインで行われる予定になっていたので、数回はWeb会議システム 「Zoom | で練習。面接官が2人というパターンも試しました。本番で一番困ったのは、 「他の大学でもいいのでは?」という質問。なんとか答えることができましたが、「なぜ 鳥大なのか」という志望理由を突き詰めて、明確な考えを持つことは必須ですね。

### 意外に難しい講義の要約。苦手な人は練習あるのみ!

課題論文は、序論・本論・結論という構成を基本に、練習する中で自分なりのテン プレートをつかんでいきました。本番では、70分の講義内容を400字に要約する設問 は字数オーバー、逆に資源の利用や管理の方策について600字で自分の考えを述べ る設問は用紙が埋まらないで、時間ギリギリまで悩みました。特に要約が難しく、簡潔 にまとめる練習はたくさんやっておくべきですね。

グループ討論は積極的に発言し、自分の存在感を示すことが第一。そして、同じくら い他の人の発言を聞くことも大事ですよ。やり過ぎだと思うくらい対策しても、本番はそ れを越えてきます。関係ないと思う知識も頭に入れておいて損はありません。

竹 之 内 亮 さん (岐阜県立吉城高等学校 出身)



のどか&ほのぼの、暮らしやすさ満点 -トの大家さんや近所の方々が話しかけてくれるの







# 選抜のポイント、面接・論文等の出題例等

- ●2023年度総合型選抜がどのように行われたかについて、学部・学科・コースの募集単位別にポイントや出題例を示したものです。
- ●2024年度総合型選抜が下記のように行われるということではありませんので、ご注意ください。

全体を通して 求める力

自らの地域の発展に貢献できるキーパーソンに成長するための、地域の諸問題への高い関心や <u>行動力、あるいは問題解決に取り組むユニークな発想力とリ</u>ーダーシップなどが求められます。

スクーリング

講師(1名)が「地域における意見集約・地域づくりの『範囲(区域・枠組み)』」についての講義(70分)を行い、その後、受験者との 質疑応答(20分)を行いました。

課題論文

スクーリングの内容に関連した設問(2問)に90分で解答するものでした。設問の内容は、「区域」を設定することの重要性について スクーリングの内容を400字で要約するもの(問1)と、スクーリングで説明した地域防災・災害対策の「枠組み」と関連付けて自らの 考えを700字以内で記述するもの(問2)でした。

グループ ディスカッション 7人ずつ3グループに分かれ、1グループあたり45分で討議を行いました。テーマは「ゴミ出しマナーの向上に向けた地域の重層的な 取り組みを考える」で、受験生がある市の町内会役員になったと仮定し、町内会や小学校区レベルあるいは全市レベルといった地域 の重層性をふまえつつ、どのような取り組みを行えばゴミ出しマナー向上が実現できるかを、グループで議論しました。

個人面接

2名の面接官による、1人あたり15分の面接を行いました。

### ●選抜方法と求める能力の関連

選抜方法	知識•技能	思考力•判断力	表現力	主体性•協働性	創造性
2次(書類審査)	0	0	0	0	0
2次(スクーリング)	0	0			
2次(課題論文)	0	0	0	0	0
2次(グループディスカッション)	0	0	0	0	0
2次(面接)	0	0	0	0	0